

令和元年度予備費訪日外国人旅行者周遊促進事業

多言語サイト拡充事業

実施報告書

2021年3月

一般社団法人 四国ツーリズム創造機構

1. 事業概要

(1) 事業名

多言語サイト拡充事業

(2) 事業の目的

昨今のインバウンド需要に貢献できるよう、昨年度は外国語サイト（英語・繁体字・簡体字・韓国語）を構築し、運用を開始した。

また、四国遍路などで四国周遊に訪れるFIT訪日旅行者から、目的地へのアクセス情報等に関する問い合わせが多い状況にあり、多言語サイトにおける利便性向上が求められる。

併せて、フランス市場については、四国遍路等の日本文化への関心が高く、四国への訪日外国人宿泊者数が東アジア4市場とアメリカに次いで6番目に多い（欧米豪市場で2番目）ものの、当機構の多言語サイトはフランス語に対応しておらず、英語サイトを閲覧する状況となっている。

そのため、当機構HPの新たな言語としてフランス語を拡充し、フランス語圏の市場に向けて情報発信できるようWEB環境を整備することにより、フランス語圏からの更なる誘客を促進する。

(3) 対象市場

5言語圏（英語、中文繁体、中文簡体、韓国語、フランス語）

(4) 事業内容

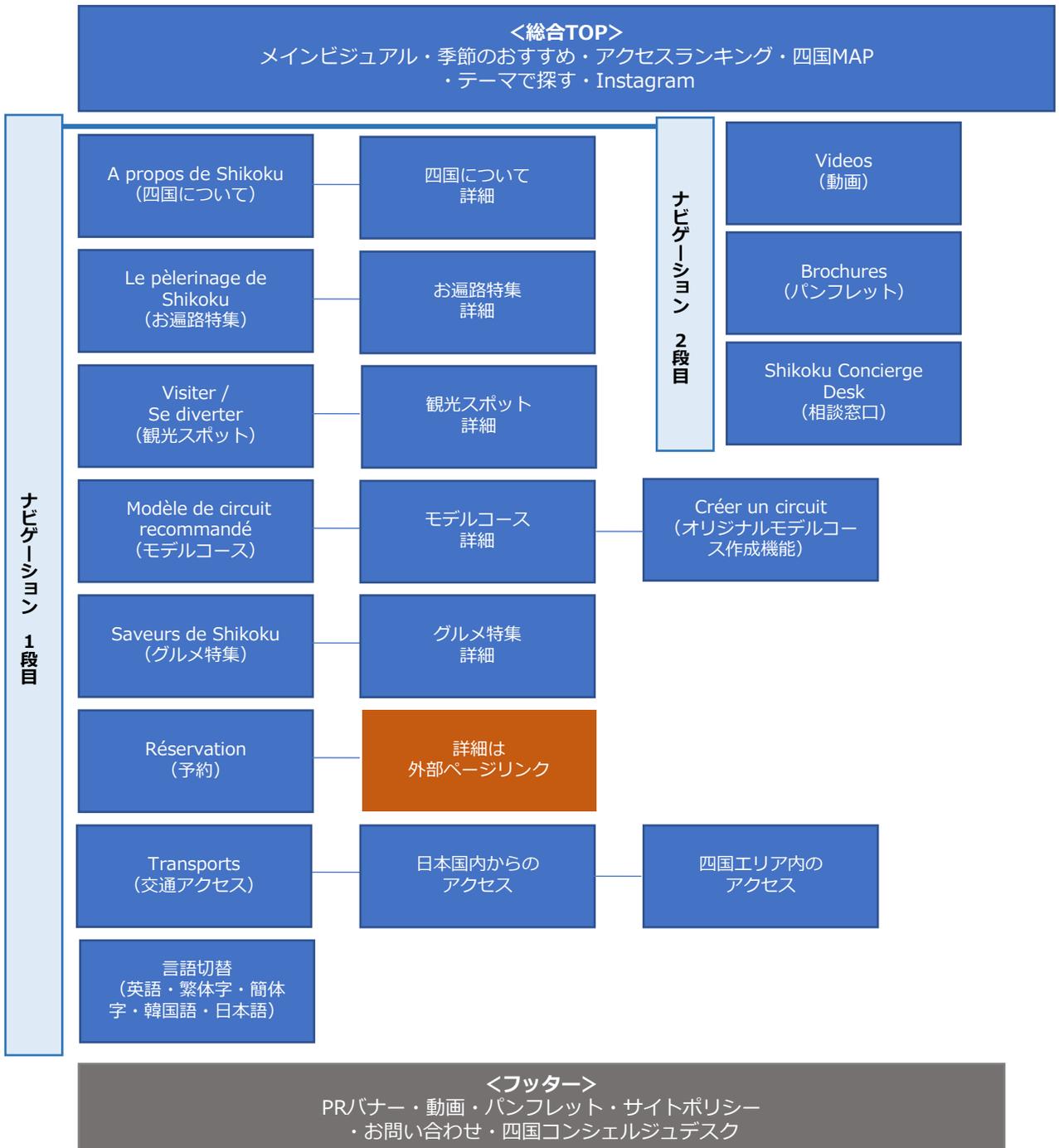
- ①新言語（フランス語）Webサイトの企画立案
- ②新言語（フランス語）Webサイト サイトマップ作成
- ③CMS要件定義
- ④CMS機能開発
 - ・観光スポット等情報検索機能
 - ・コンテンツ編集管理機能
- ⑤多言語サイトへのモジュール機能追加
- ⑥コンテンツ起案
- ⑦PCサイト及びスマートフォン最適化
- ⑧構築に必要な翻訳業務
- ⑨情報セキュリティ対策
- ⑩SEO対策

2. 実施内容

(1) 新言語（フランス語）Webサイトの企画立案

すでに構築されている多言語サイト（英語・繁体字・簡体字・韓国語）を踏襲し、四国への訪日外国人宿泊者数が東アジア4市場とアメリカに次いで6番目に多い（欧米豪市場で2番目）フランス語サイトを拡充した。

(2) サイトマップ作成



(3) CMS 要件定義／CMS 機能開発

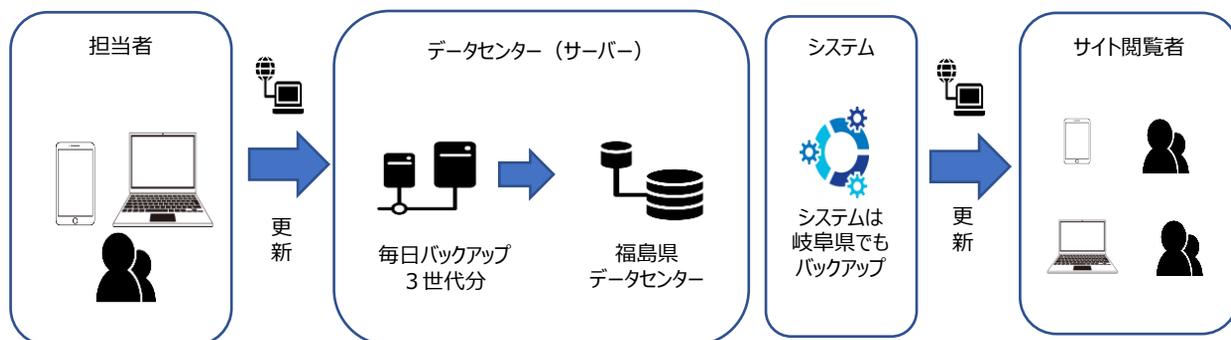
①CMS

- ・トラベルジップ社オリジナル開発CMS。
- ・レスポンシブウェブデザインのサイト構築が可能。
- ・ログイン、ユーザー権限別にメニュー表示のコントロールが可能。



②サーバーやシステムのバックアップ

- ・CMSに登録のデータはフルバックアップで日次で3世代取得。
- ・システムも2重でデータのバックアップを3世代分取得。



③サービスレベルと障害対応

- ・システム稼働率 99.9%以上
- ・システム稼働時間は24時間365日
- ・定期的なウイルスファイルの更新、1分間に1回サイトダウン検知サービス導入



(4) 多言語サイトへのモジュール機能追加：5言語（英文、繁体、簡体、韓国語、フランス語）

① Trip Blender（ジョルダン乗り換え案内）の導入

- ・多言語サイト「モデルコース」内にタブ切り替えを設定。
- ・新規タブ内で、モジュール機能追加。
- ・フレームリンクを使用することにより、サイト内で本モジュール利用可能。

(5) コンテンツ起案

- ① about-shikoku
- ② SHIKOKU HENRO
- ③ What to See & Do
- ④ Sample Itineraries
- ⑤ Taste of shikoku
- ⑥ Reservation
- ⑦ Transport

※ 英語サイトにて掲載している上記コンテンツについて、フランス語へ翻訳し掲載。

(6) PCサイト及びスマートフォン最適化

機器や画面サイズに適したレイアウトで表示可能である「RWD（レスポンシブ ウェブ デザイン）」にてサイト制作。

⇒ PCページもスマートフォンページも同じURLで管理することができるため、CMSの登録に際し、デバイスごとに更新する必要がなく、一度の作業で同じURL内すべての登録が可能。

また、PCページもスマートフォンページも同じURLを使用することで、ユーザー数が分散されずに済むため、SEO対策としても効果を期待できる。



PCサイト



スマホサイト

PCサイトとスマホサイトは見た目は別のレイアウトですが、中身のHTMLはワンソースで構築されています。

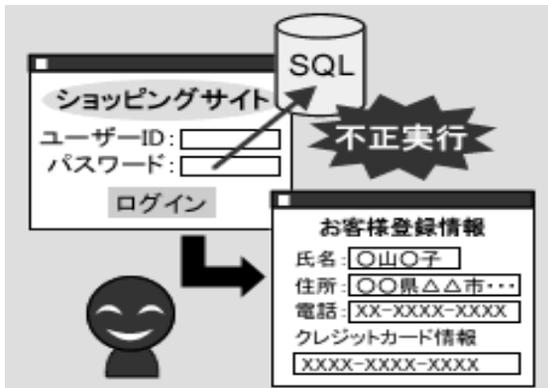
(7) 構築に必要な翻訳業務

下記コンテンツに対し、ネイティブによる英語からフランス語への翻訳を実施。

- ① トップページ
- ② サイトポリシー
- ③ Description
- ④ 特集（3本）
- ⑤ モデルコース
- ⑥ 観光スポット
- ⑦ Transport（静的）
- ⑧ リンク先一覧
- ⑨ 各ページタイトル、項目タイトル

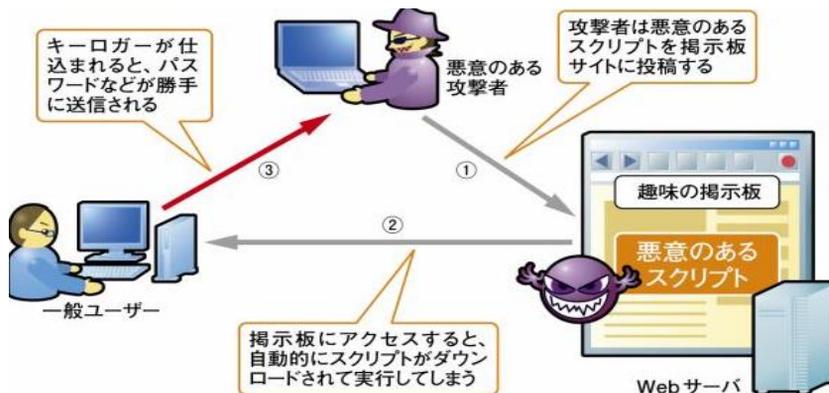
(8) 情報セキュリティ対策
下記の対策を実施。

①SQLインジェクション対策



- Webサーバ上の不正な入力値による処理を防ぐ対策
- 攻撃者に対してヒントを与えてしまう表示への配慮
- 攻撃を受けた場合の内容の解析を行い、防御をパターン化
- 定期的にWebサイト全体の脆弱性検査を実施

②クロスサイトスクリプティング対策



- HTTP レスポンスヘッダーに文字コードを指定
- HTML 要素の属性は""(ダブルクォーテーション)で囲む
- 出力する全ての要素に対してエスケープ処理
- URL は「http://」か「https://」で始まるもののみ出力

(9) SEO対策

- ①フランス語サイトとして最適なタイトルやディスクリプションを各ページに対する適切な語句にて設定。
- ②ページをインデックスさせるため、本CMSの利点を活かし更新頻度を上げるよう運用改善を実施。(観光スポット件数全100件のうち、サイトリリース時には60件を公開。残り40件を約半年間に渡り、複数回に分けて登録することにより更新頻度を上げるよう運用。)

3. 成果指標

アウトプット	目標	結果
多言語サイトへのモジュール機能追加	5言語	5言語
HPビュー回数 (フランス語サイト)	4,500回	2,937回

※2021年3月26日現在

アウトカム	目標	結果
フランス人宿泊者の増加数 (宿泊統計調査 対前年比)	1,400人泊	△15,090人泊

<参考> フランス人延べ宿泊者数_観光庁「宿泊旅行統計調査」から四国運輸局数値を抜粋
2019年1月～12月(確定) 16,370人泊
2020年1月～12月(速報) 1,280人泊

※2021年3月26日現在

4. 総評

(1) 評価点

- ・ フランス語サイトを新設することにより、新規重点市場となるフランス語圏への情報発信が可能となった。
- ・ 各多言語サイトへ二次交通検索サイトの検索ページを埋め込むことにより、サイト利用者の利便性向上に繋がった。

(2) 課題点・改善点

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により渡航制限が行われ、訪日外国人旅行者の訪問が大幅に減少したことにより、多言語サイト全体の閲覧者数が減少し、フランス語サイトについても当初の想定よりHPビュー数が伸び悩むこととなった。
- ・ 今後は、各多言語サイトにおいて、それぞれの市場特性に応じたコンテンツ掲載の他、モデルコースや特集記事の充実を図るなど、さらなる情報発信を行っていく。
- ・ また、多言語によるSNSアカウントの運用により、SNS利用者がHPサイトへ流入できるような施策についても検討したい。

実施主体：一般社団法人四国ツーリズム創造機構
受託事業者：株式会社トラベルジップ